

「現場改善支援事業」(2019年版)

現場作業改善、生産効率、作業標準、
品質向上、IoT、BCP策定を支援

快適な職場環境をつくりませんか？

作業標準
を新設

1. **目的**：静岡地域に集積する中小製造業者の競争力の向上を図るため、各企業が掲げる目標や抱える課題の解決について、清水産業・情報プラザから企業OBを中心とした経験豊かな専門アドバイザーを派遣し、現場の改善や情報化、製品の高付加価値化を支援します。

2. **支援コースメニュー**：



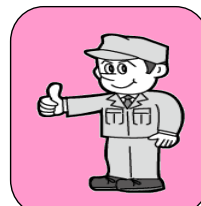
① 現場作業改善(5S)、IT/IoT支援、省エネコース

- (1) 5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)講習と工場内の5S診断、改善点の提案、社員への勉強会、終了後の再診断とフォロー
- (2) IT・IoT(Internet of Things)に関する支援
各種センサと連動した情報管理、品質管理、生産性向上など
- (3) 工場・作業場等の省電力に関するアドバイス



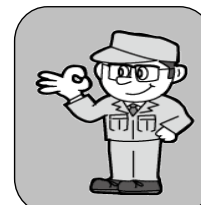
② 技術力・生産効率向上コース

- (1) 生産・加工技術(機械加工、溶接、仕上加工、樹脂成型、金型)等の向上と、その他技術分野改善に関するアドバイス
- (2) 生産管理・生産効率・作業標準・新生産システム導入に関するアドバイス



③ 品質向上コース

- (1) PL対応、食品衛生など製品の品質に関するアドバイス
- (2) ロバストデザイン、品質強化に関するアドバイス
- (3) その他品質分野における改善支援



④ その他取得コース

- (1) エコアクション21取得までの支援、HACCP取得の支援補助、その他環境分野における改善支援
- (2) BCP(事業継続計画)の策定に関するアドバイス

3. **対象者**：

- ① 静岡市内に主たる事務所があり、自社の作業現場の改善を図ろうとしている企業
- ② 経営、技術等の諸問題を解消し、経営の向上を目指す意欲のある企業

4. **専門アドバイザー**：派遣する専門アドバイザーは、中小企業の育成・支援、製造現場の改善等の第一線で活躍している経験豊富な専門家です。

静岡市清水産業・情報プラザ(指定管理者：静岡商工会議所)

5. 助成金額:

派遣費用のうち10分の8の費用（1事業所につき最大18万円まで）を助成します。

(注)本事業の助成を受けた事業所が、2回目の支援を希望の場合は、助成金額は最大10万円とします。

6. 公募期間:

2019年4月1日（月）から2019年7月31日（水）まで

(注)公募期間内であっても、予算額に達した場合は、募集を終了とさせていただきます。

7. 実施事例:

【事例1】 ■支援事業名:「組立ラインの5S改善」/働きやすい職場づくり	
■支援企業概要:清水区の省力化機械設計、組み立て、製造企業様	
■実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 作業エリア内の不要な梱包(段ボール等)、PBOX、使用済みトライ品の放置厳禁 → PBOX、トライ品の仮置き場設置。日常の廃棄の徹底 収納棚前の機材や部材の床置き厳禁 → 必要な場合「仮置き」表示、定期的な点検と不用品選別 通路内への台車・作業台仮置き厳禁 → 各機材置き場の設置と定位置化
■結果は?	<ul style="list-style-type: none"> 組立エリアとして約70㎡と、従来より2.5倍のスペースを確保でき、組立ラインを5ライン設置できるようになった。 従業員の5Sに対する理解が促進し、従来の5S評価点32点に対し、5S点検結果70点以上を確保し、作業環境の維持向上が図れている。 組立エリアの全体が見通せ、人、物の動きが容易となり、作業効率がアップ
【事例2】 ■支援事業名:「不良率低減へのチャレンジ」/端子圧着検査の自動化	
■支援企業概要:清水区の自動車・家電用ワイヤーハーネス製造の企業様	
■実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 社内従業員へのアンケート調査「今後何を行うべきか?」→アンケート集計テーマの設定「不良率低減へのチャレンジ ~端子圧着検査の自動化~」 背景:切断・圧着の高速化、電線・端子の精細化→目視検査の限界越え 導通検査装置→検査精度不足 目標:切断・圧着工程の「自動画像検査装置の開発」
■結果は?	<ul style="list-style-type: none"> コード切断、端子圧着後の中間検査を自動画像検査装置利用し、不良品流失のゼロ化 量的成果(生産効率の向上) コスト面(品質コストでの評価)の改善 * 品質コスト(予防コスト、評価コスト、内部失敗コスト、外部失敗コスト)

募集要項・申請書をご希望の方は下記申込書を事務局までFAXにてお送りください。

FAX 054-352-7817

2019年 月 日

現場改善支援事業 「募集要項・申請書」送付希望申込書

事業所名		TEL	
所在地		FAX	
ご担当者氏名		ご担当者役職名	
業種		ご希望のコース	

事務局 TEL: 054-355-5400 (担当: 増田・堀川)